

こんにちは！めぐりん菜通信をお読み頂きありがとうございます！

今月号は、「めぐりん菜たい肥を使ったにんじん」の記事と「知立マコモダケ」をメインにご紹介をいたします。「暑さ・寒さも彼岸まで」－今年に本当にそうなるの？と思いますがまだまだ、熱中症対策には最大限の注意をして下さい。（担当：齊藤）

めぐりん菜 冬にんじん……………種蒔き開始

愛知県碧南市は、国内でも有数の「冬にんじん」の産地です。国の「冬にんじん指定産地」に認定され、現在、220戸ほどの農家の方が主たる経営作物として栽培しています。

そして、いよいよ「めぐりん菜たい肥」を使ったにんじんの種蒔きがスタートしました。



(SUZUMORI FARM) 8月中旬



めぐりん菜たい肥



収穫は12月～2月の予定

まだ、今は何もない畝ですが、にんじんの成長はここから始まります。

マコモダケの復活を目指します。(知立市)

マコモ畑 全景



マコモダケは、マコモの根に出来る肥大化した茎の部分を指します。旬は9月中旬から1ヶ月。柔らかいたけのこのような歯ざわりです。ほのかな甘みととうもろこしのような香り。天ぷらが一番のお勧めです。

SUZUMORI FARM 鈴木代表のご配慮で去る7月22日 豊田産業の従業員の皆様に「スイートコーン」を配布させて頂きました。



「すごく甘くておいしかった！」
「白いとうもろこしは初めて！」
「生で食べても青臭くない！」
うれしい反響が届きました。

また、新たな企画ができるよう頑張ります。